

高周波リアクトル（可変式）

◆概要

- ・インダクタンス値を簡単に変えたい、調整したいとの開発研究用途でのニーズにこたえた、インダクタンス値の調整が可能なリアクトルです。
- ・当社の標準品「TSL2 シリーズ」の高周波リアクトルをベースとしております。

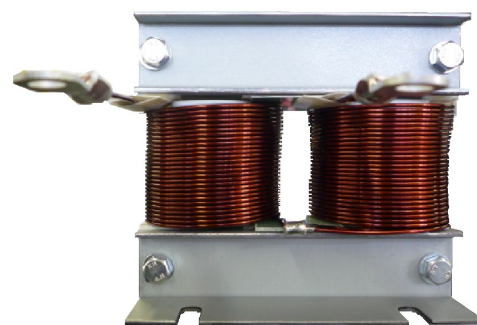
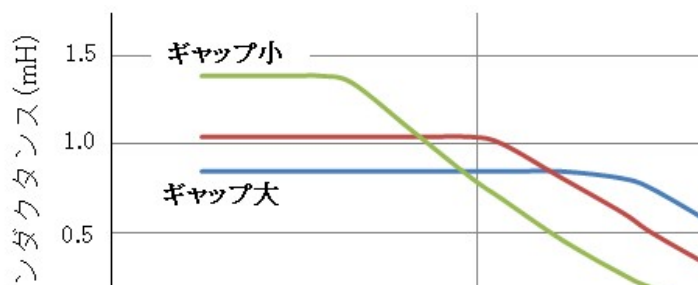
◆特長・用途

- ・太陽光パワーコンディショナーやUPSなどのインバータ、及びコンバータの開発現場、負荷用途、パワーモジュールなどの開発用途用にて、インダクタンス値の選定を行うのに使用できます。
- ・リアクトルに組込まれているギャップ材を変更（ギャップ長の変更）をお客様にて行うことにより、インダクタンス値の調整をする事が出来ます。
 - ＊ギャップ長を大きくするとインダクタンス値が減少し、逆に小さくするとインダクタンス値が増加します。ただし、ギャップ長を変えることで直流重畳特性(下記参考図)が変わりますのでご注意ください。ギャップを小さくした場合、インダクタンス値が減り始める直流電流値が小さくなります。
- ・ギャップ材はガラエポ、ノーメックスなどの絶縁材料を使用していますが、納入時には各種調整できるように、厚みの違う絶縁材料を用意いたします。
- ・高周波に対応した鉄心材料を使用しております。
- ・各種仕様、用途に合わせてのカスタマイズの設計・製作も可能です

◆仕様 外観

インダクタンス値	1mH
可変可能範囲	300 μ H ~ 2mH
定格電流値	28A
耐熱クラス	F 種
周波数	15kHz
外形寸法	W125 x D83 x H125 mm
質量	4kg
付属品	ギャップ材 3 種各 2 枚

直流重畳特性例



＊ワニス処理を施さず納入いたします。
ワニス処理が無い為、防塵、防腐に対応しておりません。また騒音が発生し易く、振動で被膜が剥がれやすい点などございます。オプションで追加ワニス処理を承ります。



東京精電株式会社

東京営業所 〒168-0081 東京都杉並区宮前 4 丁目 28 番 21 号
長野営業 〒386-0155 長野県上田市蒼久保 1216 番地
工場・技術 〒386-0155 長野県上田市蒼久保 1216 番地

URL : <http://www.tokyo-seiden.co.jp>

TEL. 03-3332-6666 FAX. 03-3332-6672
TEL. 0268-35-0550 (営業直通) FAX. 0268-35-2895
TEL. 0268-35-0555 (代表電話) FAX. 0268-35-2895

※本カタログの内容は 2025 年 7 月 3 日現在のものです。※カタログ記載の内容はお断り無く変更することがあります。

SAL-0017B